

まちづくり研究はちおうじ

第10号 目次

●巻頭言

「選ばれ続ける都市」を目指して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
石森 孝志 八王子市長	

自治体シンクタンクの機能と課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
羽貝 正美 八王子市都市政策研究所 所長	

●八王子市都市政策研究所 研究体制と研究成果・・・・・・・・・・・・・・・・

3

●2012・2013（平成24・25）年度 八王子市都市政策研究所 研究成果報告書

人口構造の変化を見据えた八王子のまちづくり —地域特性を活かした「選ばれ続ける都市」を目指して—	4
---	---

日常生活圏に着目した市民サービスの充実 —隣接自治体等との連携による地域課題の解決を目指して—	98
--	----

●八王子市の政策事例報告

消費者行政の充実に向けた取り組み —八王子市消費生活条例、八王子市消費生活基本計画の策定を通じて—	130
福田 秀之 八王子市市民部消費生活センター 課長補佐兼主査	

そうだ！がん検診に行こう。 —八王子市がん予防推進計画の策定とソーシャル・マーケティングを活用した がん検診・特定健診の受診勧奨—	141
菅野 匡彦 八王子市医療保険部成人健診課 課長補佐兼主査	

八王子市夢美術館10年の取り組み —逆風の環境を乗り越えて築いた信頼と実績—	156
伊藤 由美子 八王子市夢美術館館長	

●八王子市職員の能力開発

自主研究グループ活動紹介	164
八王子市総務部職員課人材育成担当	

●特別寄稿

八王子市の産業振興とまちづくり	171
志村 勝 八王子市産業振興部長	
地方分権時代の自治体経営と広報	175
伊藤 達夫 八王子市都市戦略部長	

●都市政策研究所事務局から

八王子市都市政策研究所のあゆみと 2013（平成 25）年度の活動状況	179
お知らせ（投稿論文について）	183
2013（平成 25）年 八王子市の主な動き	185

◎表紙の写真 ー八王子まつりの千貫みこしー

八王子まつりは山車とみこしを中心とした市内最大のお祭りで、昭和 36 年に始まり、昨年は 76 万人を超す人出で賑わいました。重さ 4 トンの「千貫みこし」は、関東有数の大きさを誇り、延べ 1,600 人が担ぐ様子は大迫力です！名物は、関東屈指とも言われる山車。豪華な彫刻で装飾された 19 台の山車がお囃子の音や「い〜ちに〜のやあ〜い」という昔からのかけ声とともに甲州街道を練り歩きます。人々の熱気と、子どもたちの笑顔でいっぱいになるこのお祭りは、「八王子に生まれ育った人と新しく住民になった人々の結びつきを強めるとともに、自分の住む土地のことをもっと好きになってもらおう」という想いが込められています。地域における「絆」の重要性が注目されている現在、お祭りで培われた八王子の「つながり」、「郷土愛」が地域全体の活力となることを願い、今年も8月に行われます。